

まちの呉服屋さんとの交流

毎年夏には浴衣を着る仕事が何度かあり、よく若桜街道の「絹の館 さーびす呉服店」に伺わせてもらっています。プロに着付けてもらおうと着崩れないので、長丁場になる時などにはお願いしています。今年は「ギャラリーそら」であった展示会で購入した紅型の帯留めを使いたくて持ち込んだのですが、私の他の手持ちの浴衣や帯などを加味してどれにも合わせやすいようにピンクの帯締めを提案してもらいました。奥さんが「私もあの展示行きたかったんだ～袋物とかもあったでしょ？」と話が盛り上がり、これが地元の個人商店の良さだなと感じました。

